

平成 30 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明
(コード番号 2743 JASDAQ)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長 山元 俊
電 話 03-6731-3414

営業損失（たな卸資産評価損）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 12 月期第 2 四半期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）において、営業損失（たな卸資産評価損）を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業損失（たな卸資産評価損）の内容

再生可能エネルギー事業において、小形風力発電施設の認定 ID 取得等に係る費用をたな卸資産として計上しておりましたが、平成 30 年 4 月の固定価格買取制度見直しによる FIT 価格引下げが行われたことにより、今後の設備機器価格の変動等情報収集や収益性の検討を行ってまいりました。これらの結果、小形風力発電事業の収益性低下が認められたため、「棚卸資産の評価に関する会計基準」に基づき評価を行い、小形風力発電に係るたな卸資産の評価損 64 百万円を売上原価として計上いたしました。

2. 今後の見通し

本件につきましては、平成 30 年 12 月期第 2 四半期の業績に反映しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「平成 30 年 12 月期 第 2 四半期決算短信[日本基準]（連結）」をご参照ください。

以上